

～ LGBTQが働きやすい職場づくりの実現に向けて ～ J:COM 「PRIDE指標2023」ブロンズ賞を受賞

JCOM株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)は、2023年11月7日(火)にLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティ(以下、LGBTQ+)への取り組みの評価指標「PRIDE指標2023」において「ブロンズ」を受賞しました。

work with Pride



「PRIDE指標」は、一般社団法人work with Prideが企業・団体等の枠組みを超えてLGBTQ+が働きやすい職場づくりを日本で実現するために2016年に策定した評価指標です。「Policy: 行動宣言」、「Representation: 当事者コミュニティ」、「Inspiration: 啓発活動」、「Development: 人事制度、プログラム」、「Engagement/Empowerment: 社会貢献・渉外活動」の5つの指標で企業を評価しており、認定企業には取り組み状況に応じてゴールド、シルバー、ブロンズの認証が与えられます。

J:COMでは、「すべての人を大切にする」という行動指針の下、LGBTQ理解促進に向けた社内研修実施・eラーニング配信や「LGBTQ Ally(アライ):LGBTQの人たちに寄り添いたいと考え、支援する人」を増やすためのステッカーの配付、性自認・性的指向に関わる働く上でのさまざまな相談に対応する相談窓口の設置等を行ってきました。今回これらの取り組みを評価いただき、ブロンズ賞を受賞しました。

J:COMは今後も、多様な人財の活躍に向け、これらの取り組みをさらに発展・浸透させ、すべての人が働きやすい職場づくりを目指してまいります。

参考情報 J:COM LGBTQなどへの取り組み一例

・LGBTQ理解のための社内研修実施、eラーニング配信

LGBTQ+、SOGI(Sexual Orientation(性的指向)とGender Identity(性自認))などの基礎知識や、当事者の職場における困りごとと対応事例について社内研修やeラーニング配信を実施。

・LGBTQ Ally(アライ)ざっくろステッカーの配付

社内のアライ用に当社オリジナルキャラクターざっくろの専用ステッカーを配付。

・相談窓口の設置

性自認・性的指向に関わる働く上でのさまざまな相談に対応いただける外部相談窓口を設置。

JCOM株式会社について www.jcom.co.jp

JCOM株式会社(ブランド名J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約567万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,237万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2023年9月末現在の数字です。